


**Loopamp**<sup>®</sup>

LAMP (Loop-mediated Isothermal Amplification) 法

# ノロウイルスG I 検出試薬キット ノロウイルスG II 検出試薬キット

Norovirus GI Detection Kit / Norovirus GII Detection Kit



## ●ノロウイルスRNAをRT-LAMP反応で検出

ノロウイルスgenome RNAをサンプルとし、逆転写酵素によりcDNAを合成するRT反応と、cDNAからの増幅反応を1ステップで行うことができるRT-LAMPで検出します。

## ●ノロウイルスGenogroup I (GI) と II (GII) を特異的かつ迅速に検出

ノロウイルスgenome RNA内の保存性の高い領域に対し設計した、GI、GIIのそれぞれに特異的なプライマーを使用しています。また、増幅効率が高いLAMP法なので反応は1時間で終了します。

## ●リアルタイム濁度測定装置で増幅から検出を1つのチューブで完了

専用の「Loopamp リアルタイム濁度測定装置」を用いて、増幅から検出までを1ステップで行うことができます。また、電気泳動での検出を必要としないため1つのチューブで完了します。

# ノロウイルスGI検出試薬キット/ノロウイルスG II 検出試薬キット

## Norovirus GI Detection Kit / Norovirus G II Detection Kit

### ●本キットの製品概要

ノロウイルスは12～3月をピークに流行する急性胃腸炎の1つで、主症状として嘔気、嘔吐、下痢があり、まれに重症化し死亡する例も報告されます。厚生労働省の食中毒統計(2004年)によると、ノロウイルスの発生件数は第2位、患者数は第1位であり、本ウイルスによる患者数は年々増加の傾向にあります。感染は主としてカキに代表される2枚貝の生食によるものと考えられていましたが、100個以下のウイルス量でも感染することから、最近ではノロウイルスに感染している食品従事者が、調理過程において食品を汚染したと推定される食中毒事例が増加しています。

LoopampノロウイルスGI検出試薬キットはGenogroup I (G I) genome RNA、LoopampノロウイルスG II 検出試薬キットはGenogroup II (G II) genome RNA内の保存性の高い領域の核酸配列を認識するプライマーを用いて核酸の増幅反応を行い、その増幅の有無からそれぞれのノロウイルスGIおよびG IIの有無を判定します。

核酸増幅の検出は、反応副産物であるピロリン酸マグネシウム(白色沈殿物質)による濁度の増加を測定することによって行います。濁度測定には専用の「Loopamp リアルタイム濁度測定装置」を用います。

### ●キット構成

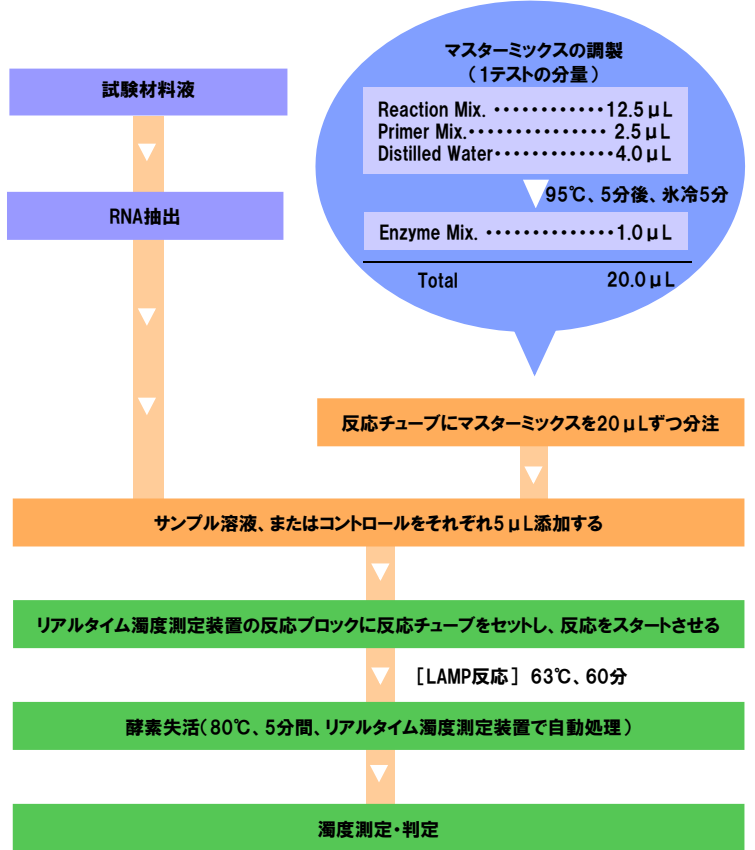
#### ノロウイルスG I 検出試薬キット

- [1] 2x Reaction Mix. NV1 (RM NV1) .....0.6mLx1 tube
- [2] 2x Primer Mix. NG1 (PM NG1) .....0.12mLx1 tube
- [3] Distilled Water (DW) .....1.0mLx1 tube
- [4] Enzyme Mix. (EM) .....50 μLx1 tube
- [5] Positive Control NVG1 (PC NVG1) .....0.1mLx1 tube

#### ノロウイルスG II 検出試薬キット

- [1] 2x Reaction Mix. NV (RM NV) .....0.6mLx1 tube
  - [2] Primer Mix. NVG2 (PM NVG2) .....0.12mLx1 tube
  - [3] Distilled Water (DW) .....1.0mLx1 tube
  - [4] Enzyme Mix. (EM) .....50 μLx1 tube
  - [5] Positive Control NVG2 (PC NVG2) .....0.1mLx1 tube
- ( )内は、試薬チューブに記載されている表示です。

### ●操作手順



※本キットの使用上の注意等詳細については、使用説明書をご参照ください。  
 ※Loopamp リアルタイム濁度測定装置に関する内容は Eiken GENOME SITE (<http://loopamp.eiken.co.jp/>) をご覧ください。  
 ※本キットを使用する場合は、必ず専用の「Loopamp 反応チューブ」をご使用ください。

### ●包装単位・貯蔵方法・有効期間・製品コード

製品名	包装単位	貯蔵方法	有効期間	製品コード
Loopamp ノロウイルスG I 検出試薬キット	48テスト分	-20℃	1年間	LMP301
Loopamp ノロウイルスG II 検出試薬キット	48テスト分	-20℃	1年間	LMP302
Loopamp 反応チューブ	8×12本セット	室温	3年間	LMP901

※製品はWeb SERVE/e Genome Order (<http://genome.e-mp.jp/>) にてご購入いただけます。  
 注)本キットは臨床診断の目的では使用できません。